

「京都市庁舎施設マネジメント計画」(案)に対する市民意見一覧

1 計画全体に関する意見（6件）

意見（要旨）	件数	本市の考え方
市民の安心・安全を守るためにも、「京都市庁舎施設マネジメント計画」を策定し、その取組を着実に進めることは大変意義深いことである。	3	本計画においては、公共施設が将来にわたって、市民のいのちとくらしを守り、くらしを支え続けていくため、持続可能な庁舎施設マネジメントを推進することとしています。今後は、本計画に基づき、庁舎施設マネジメントを推進してまいります。
市営住宅と学校施設を除いた庁舎施設が対象とされているが、市営住宅と学校施設も一体的に考えてほしい。	2	本市の市営住宅と学校施設については、これまでから専門の施設管理部門が統一的な管理を行ってきており、本計画は、これまで多くの施設所管部署がそれぞれに施設管理を行ってきた庁舎施設について、全庁的に統一された指針や取組方策を示すことを目的としています。 <u>御意見を踏まえ、計画P.1「はじめに」に説明を加えます。</u> なお、本計画の推進にあたっては、市営住宅と学校施設等の取組とも連携して取組を実施してまいります。
計画の進捗管理をしっかり行ってほしい。	1	本計画においては、施設所管部署が実施する庁舎施設マネジメントについて、公共施設マネジメント統括部署が進捗管理、取りまとめ、計画推進の支援等を行うこととしています。今後は、本計画に基づき、庁舎施設マネジメントを推進してまいります。 なお、まずは庁舎施設の現状を把握するため、 <u>主な施設類型に関する基礎的な情報及び庁舎施設の分布について整理しましたので、計画P.38「参考資料 2 施設類型別の現状」及びP.52「参考資料 3 施設分布図」を追加します。</u>

「京都市庁舎施設マネジメント計画」(案)に対する市民意見一覧

2 施設の長寿命化に関する意見（18件）

意見（要旨）	件数	本市の考え方
大切な公共施設を大切に維持管理し、できるだけ長く使うという考え方には賛成である。	4	本計画においては、公共施設が将来にわたって、市民のいのちとくらしを守り、くらしを支え続けていくため、持続可能な庁舎施設マネジメントを推進することとしています。今後は、本計画に基づき、庁舎施設マネジメントを推進してまいります。
建物の予防保全、長寿命化改修のみならず、設備についても、省エネ化、省CO2なども考慮した設備の導入や適切な時期での改修、更新を行ってほしい。	4	本計画においては、予防保全の考え方を導入し、照明、空調機器等についても、原則、20年ごとに改修することとしています。御意見を踏まえ、計画P.14「第3章 庁舎施設における取組の方向性と方策 2 取組方策 (1)施設の長寿命化 イ 推進方針及び具体的な手法 (ア) 予防保全と長寿命化改修の取組手法を明確化」に、設備の更新時期の考え方を追記します。
エレベーターがないものやバリアフリーに対応していないなど、古い建物を優先して改修や改築をしてほしい。	2	本計画においては、「昭和56年5月以前に建築された施設」については、構造躯体調査を行うこととしています。また、総合劣化度等を考慮した優先順位に基づき、長寿命化に取組むこととしています。
全ての建物の耐震化を進めてほしい。	1	本市では、「京都市建築物耐震改修促進計画」に基づき、公共建築物の耐震化を推進しています。本計画の推進にあたって、このような「防災・減災対策」とも連携を図りながら取組を展開してまいります。
バリアフリー化を徹底してほしい。	1	本計画においては、「長寿命化改修」により、施設の機能や性能を社会的に望ましい水準まで引き上げることとしています。今後は、本計画に基づき、バリアフリー化を含めた機能・性能向上を図ってまいります。
建物を長く使うことには賛成だが、しっかりと手入れをしてほしい。	1	本計画においては、予防保全・長寿命化改修の考え方を導入することで、施設の長寿命化を図っていくこととしており、予防保全のための標準的な改修周期を設定しています。
点検の充実が必要である。点検の仕事を市内業者に行わせることで、雇用の創出や富の循環が生まれるのではないかな。	1	本計画においては、施設の長寿命化の推進方針として「定期的な点検・調査の内容を強化」を掲げています。具体的な点検・調査手法を検討する際には、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
計画をつくることも大事であるが、実際にどのように優先順位をつけて、改修などの取組みを進めていくかが大切である。	1	本計画においては、「施設別改修計画」において、長寿命化対策の優先順位付けを行うこととしています。今後は、同計画で定めた優先順位に基づき、長寿命化対策を実施してまいります。
施設別改修計画は、分野ごとに、ある程度まとめて計画を作る方が良くはないかな。	1	本計画においては、平成33年度以降、「施設別改修計画」を策定することとしています。施設は、同じ分野であっても建築年次や劣化状況等に違いがあることから、同計画においては、原則、施設ごとに「施設別改修計画」を策定することとしています。
劣化度診断に際し、業種別に分離発注した方が、経済的にも効率的にも価値があるのではないかな。	1	本計画においては、平成29年度以降、定期的な点検・調査の一環として、劣化度等の調査を実施することとしています。具体的な劣化度等の調査手法の検討の際には、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
定期的な点検、調査を実施し長寿命化につなげてほしい。	1	本計画においては、定期的な点検・調査の内容を強化することで、施設の長寿命化を図っていくこととしています。今後は、本計画に基づき、定期的な点検・調査に努めてまいります。

「京都市庁舎施設マネジメント計画」(案)に対する市民意見一覧

3 施設保有量の最適化に関する意見（20件）

意見（要旨）	件数	本市の考え方
ほとんど使われていない施設や役割を終えた施設は廃止して、必要な施設をよりよいものにしてほしい。	6	本計画においては、時代の変化に合わせて施設保有量を見直し、必要なサービス・機能の提供を図ることとしています。将来の世代に負担を先送りしないためにも、一定役割を終えたと考えられる施設の廃止や統合を検討しつつ、高度化する社会的要求に応えるため、サービス・機能を充実するなど、選択と集中のもと、「量から質」への転換を図ってまいります。
公共施設の見直し、集約化・複合化など、保有量の最適化を実施する取組みを推進してほしい。	4	
施設の集約化、複合化や統廃合を図る際には、判断のプロセス等ができるだけ地域に情報を開示するとともに、地域住民や利用者との連携を図り、しっかりと意見を聞いたうえで進めていってほしい。	4	本計画においては、施設保有量の最適化の推進方針として「地元との合意形成」を掲げています。施設整備の検討にあたっては、施設利用者等の御意見を踏まえ、地元との合意形成に向けて取り組んでまいります。
上京区役所は、総合庁舎化されて便利になった。他の施設についても、集約化、複合化を図り、市民の利便性の向上につなげてほしい。	1	本計画においては、時代の変化に合わせて施設保有量を見直し、必要なサービス・機能の提供を図ることとしています。今後は、本計画に基づき、「集約化」、「複合化」等による再編・再整備を実施してまいります。なお、計画P.8「第2章 庁舎施設マネジメント導入の背景と必要性 2 導入の必要性」に複合化等の必要性について追記します。
予算がないことを理由にむやみに施設を削減することには反対である。	1	本計画においては、時代の変化に合わせて施設保有量を見直し、必要なサービス・機能の提供を図ることとしており、一方的な施設の削減を目的とはしていません。ただし、将来の世代に負担を先送りしないためにも、一定役割を終えたと考えられる施設の廃止や統合を検討しつつ、高度化する社会的要求に応えるため、サービス・機能を充実するなど、選択と集中のもと、「量から質」への転換を図ってまいります。
大学など民間の空きスペースを無償で公共施設として利用させてもらうことができないか。	1	本計画においては、時代の変化に合わせて施設保有量を見直し、必要なサービス・機能の提供を図ることとしています。施設保有量の最適化の検討の際には、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
施設の集約化や複合化の取組を、市民により身近に広く知ってもらうため、見学ツアーのような取組を検討してほしい。	1	本計画においては、施設保有量の最適化の推進方針として「地元との合意形成」を掲げています。具体的な合意形成手法の検討の際には、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
保有量の最適化とあるが、どれくらい削減するのか数値目標はあるのか。	1	本計画においては、時代の変化に合わせて施設保有量を見直し、必要なサービス・機能の提供を図ることとしており、数値目標は掲げておりません。
公共施設のうち、民間事業者で代替できるもの、運営を任せられるものは、出来るだけ民間事業者の活用を図り、コストの最適化を進めてほしい。	1	本計画においては、施設保有量の最適化の推進方針として「市民・民間事業者等との連携」を掲げており、必要に応じて民間事業者等と連携し、それぞれの知恵や技術を活かした取組を検討することとしています。

「京都市庁舎施設マネジメント計画」(案)に対する市民意見一覧

4 財政に関する意見（17件）

意見（要旨）	件数	本市の考え方
施設の新築においても、長寿命化改修においても、できる限り無駄をなくし、コスト削減に努めてほしい。	6	本計画においては、基本的な考え方として「持続可能な公共施設マネジメントの確立」を、取組の柱として「保有量とライフサイクルコストの最適化」を掲げ、コスト削減に努めることとしています。
市民の理解を得ながら、施設の有料化や料金の適正化など、建築・改修費や維持管理費を積極的に生み出す取組を進めてほしい。	6	本計画においては、基本的な考え方として「持続可能な公共施設マネジメントの確立」を、取組の柱として「保有資産の有効活用」を掲げています。今後は、本計画に基づき、保有資産の有効活用をはじめとした、建築・改修費等を生み出す取組についても検討してまいります。
長寿命化に必要な費用を賄えるように今のうちからお金を積み立てていくことが必要である。	1	本計画においては、基本的な考え方として、「持続可能な公共施設マネジメントの確立」を掲げています。今後も、本計画に基づき、保有資産や財源を最大限に有効活用し、本市が責任を持って、持続可能な庁舎施設マネジメントを確立してまいります。
京都市の財政状況でこの計画に書いてあることが本当に実行されるのか疑問に感じる。	1	
観光客も市のサービスを利用するので、相応の負担はしてほしい。	1	
インフラ整備は国の責任でしっかりと予算措置すべきだ。	1	
ふるさと納税で得た寄付金を、危険個所の修繕などに充ててほしい。	1	

17

5 推進体制に係る意見（1件）

意見（要旨）	件数	本市の考え方
第4章の推進体制は目次に項目を入れるなど、イメージしやすくしてほしい。	1	御意見を踏まえ、 <u>計画目次の「第4章 推進体制」に「施設所管部署」、</u> <u>「公共施設マネジメント統括部署」、</u> <u>「営繕部署」を追記します。</u>

1

6 個別施設に関する意見（14件）

意見（要旨）	件数	本市の考え方
市庁舎、図書館、保育所等個別施設の整備や統廃合等に関する御意見	14	いただいた御意見については、今後の個別施設の整備及び維持管理を推進するうえでの参考とさせていただくとともに、施設所管部署等へ情報提供します。

14

「京都市庁舎施設マネジメント計画」(案)に対する市民意見一覧

7 その他の意見・感想（12件）

意見（要旨）	件数	本市の考え方
屋上の緑化や太陽光パネルの設置、照明のLED化など、環境に配慮する取組を市の建物が率先して実践してほしい。	2	本市では、「京都市エネルギー政策推進のための戦略」において、「公共建築物における低炭素仕様の強化」を率先実行取組に位置付け、公共建築物の更なる省エネ化と再生可能エネルギー利用設備の設置拡大を図っております。本計画の推進にあたっては、このような低炭素・循環型まちづくりの取組とも連携を図りながら取組を展開してまいります。
施設の余剰スペースを異なる用途で使用するなど積極的に有効活用してほしい。	2	本市では、これまでから保有資産の有効活用の取組を積極的に推進しています。本計画においては、取組の柱の一つとして、「保有資産の有効活用」を掲げており、今後も、本計画に基づき、保有資産の有効活用を図ってまいります。なお、有効活用の取組を広く知ってもらうため、計画P.34「参考資料」にこれまでの取組等を追記します。
世界の市役所などの公共施設等の構造や取組事例を勉強してほしい。	2	本計画の推進にあたっては、いただいた御意見を参考にさせていただきます。
民間企業との連携も大切な視点だが、市役所職員が責任を持って取り組むことが大切である。	1	市民のいのちとくらしを守り、まちの活性化や市民生活の質の向上を実現するため、庁舎施設マネジメントの取組を推進することが、本市の責務であると考えています。その取組を持続可能なものとしていくため、必要に応じて、民間事業者等と連携し、それぞれの知恵や技術を生かした取組を行うことで、一層庁舎施設マネジメントの取組を推進してまいります。
スマホから歩道の損傷等を通報する「みつけ隊」は、迅速に対応されていて素晴らしい取組だと思った。	1	本計画においては、公共施設が将来にわたって、市民のいのちとくらしを守り、くらしを支え続けていくため、持続可能な庁舎施設マネジメントを推進することとしています。今後は、本計画に基づき、「みつけ隊」のような公共土木施設における取組とも情報共有を図りながら、庁舎施設マネジメントを推進してまいります。
京都は歴史ある建物が多いので風情を残した改修を心がけてほしい。	1	本計画においては、基本的な考え方として「上質で価値の高い公共施設の構築による京都のまちの活性化や市民生活の質の向上等の実現」を掲げています。今後は、本計画に基づき、京都の都市格のさらなる向上に寄与する取組を推進してまいります。
コストが見える化し、公共施設の利用者にコスト意識をもってもらわなければならない。	1	本計画においては、施設の長寿命化の基本的な考え方として「保全についての長期的なシミュレーションを行い、見える化を推進する」を掲げ、改修などの対策費用の概要などが見える化することとしております。
市役所周辺のビルに入居している市の部署があるが、好立地で税金の無駄遣いである。是正してほしい。	1	本計画においては、時代の変化に合わせて施設保有量を見直し、必要なサービス・機能の提供を図ることとしています。今後は、本計画に基づき、保有資産や財源を最大限に有効活用し、持続可能な庁舎施設マネジメントを確立してまいります。なお、いただいた御意見については、施設所管部署等へ情報提供します。
京都市も一部、地震に備えて高い塔にし、食料を備蓄してほしい。	1	本市では、市民のいのちとくらしを守るため、災害用備蓄物資の充実などに取り組んでいます。本計画の推進にあたっては、このような「防災・減災対策との連携」とも連携を図りながら取組を展開してまいります。